

おかもと陽子通信

2014 年10月 第8号

(9月議会)



守りたい! あなたのいのち、生活を!!

発行) 宗像市議会議員 岡本陽子

自宅 福岡県宗像市自由ヶ丘 7-6-1

TEL/FAX (0940)25-5344

ホームページ <http://www.okamoto-youko.jp/>

メール info@okamoto-youko.jp

ご意見・ご要望はホームページからも投稿できます。

何でもお気軽にご相談ください。



● 一般質問 子どもがすこやかに育つ支援とは ●

質問

妊婦さんを対象にしたマタニティクラスは、生活習慣病の早期予防を目的にしているが、本市では虐待が増えるなどの子育ての課題もある。育児技術や母子の愛着を深めるために必要な内容を伝えることがもっと重要では。

答え

生活習慣病を予防することによってお母さんの合併症予防、体重の少ない赤ちゃんの出生を予防するなど、母と子のリスクを防ぐことができる。まずは、母子の身体の状態を保つことが育児にもよい影響を与え、重要だと考える。

質問

虐待や育児放棄の予防にもつながる産後ケア事業の取り組みは。産前産後の支援目的とした母子保健センター設置の考えは。

答え

医療機関に委託してからの利用者はいないが、産後までの医療機関と行政の連携が円滑になり産後ケアを目的とした訪問や来所相談につながっている。母子保健センターの設置は必要だと考えるが、予算、設置場所規模など十分な研究が必要である。

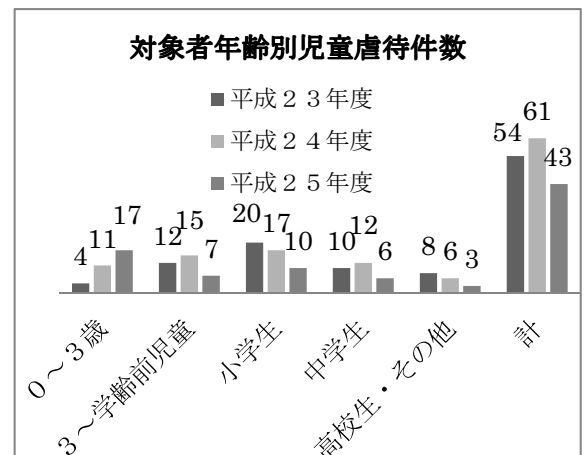
母子保健サービスの充実について



どう考える??? 本市の虐待報告件数

子ども相談センターでの虐待相談述べ件数は 1,151 件で前年度より 497 件増

対象者年齢別虐待件数(要保護児童台帳登録者数)は以下の通りです。



産後ケア事業って、なに? 本市の取り組み

平成15年～24年までは、市の委託を受け市内助産院で産後ケア事業が行われ、この間の利用者は9名です。助産院の閉鎖に伴い、現在は4つの医療機関が市の委託を受け実施。利用期間は委託を受けた医療機関で7日間、利用者の費用負担額9,000円/1日、産婦の生活面指導、乳房管理、育児指導など行うことができます。

妊産婦に関わる医療現場での～声～

里帰りという言葉を知らないお母さんも増えています。十分な手助けを受けられない状況が増える中、産後ケアのしくみを整える

必要だと思います。



産後ケア体制の支援強化を求める意見書(案)を提出 全員賛成で採択されました

子育て支援は、国や各自治体の取り組みにより、妊娠・出産・育児と切れ目のない支援策が講じられてきましたが、現在、大きな課題になっているのが出産前と直後の対応です。特に、妊娠中からの切れ目のない継続的な支援が必要です。国は平成26年度の予算に、これまで支援が届かなかった出産後の女性の心身のサポートする「妊娠・出産包括支援モデル事業」を計上しました。少子化対策を進めるにあたって「産後ケア対策」は喫緊の課題あり、早急に確立する必要があります。本市においては、平成15年から産後ケア事業への取り組みは行っていますが、このしくみが整うことでもっと多くの方が利用できると思います。①産後ケア体制の構築 ②産後ケア利用者負担削減の実施 ③産後ケアを担う人材育成を目的とした研修を行うことを求める内容を国への意見書(案)として提出。全員賛成で採択されました。

まちで、みんなで認知症をつつむ

『ご存知ですか？ 9月21日は世界アルツハイマーデー』

9月21日、第11回大牟田市 徘徊SOS模擬訓練の取り組みを視察

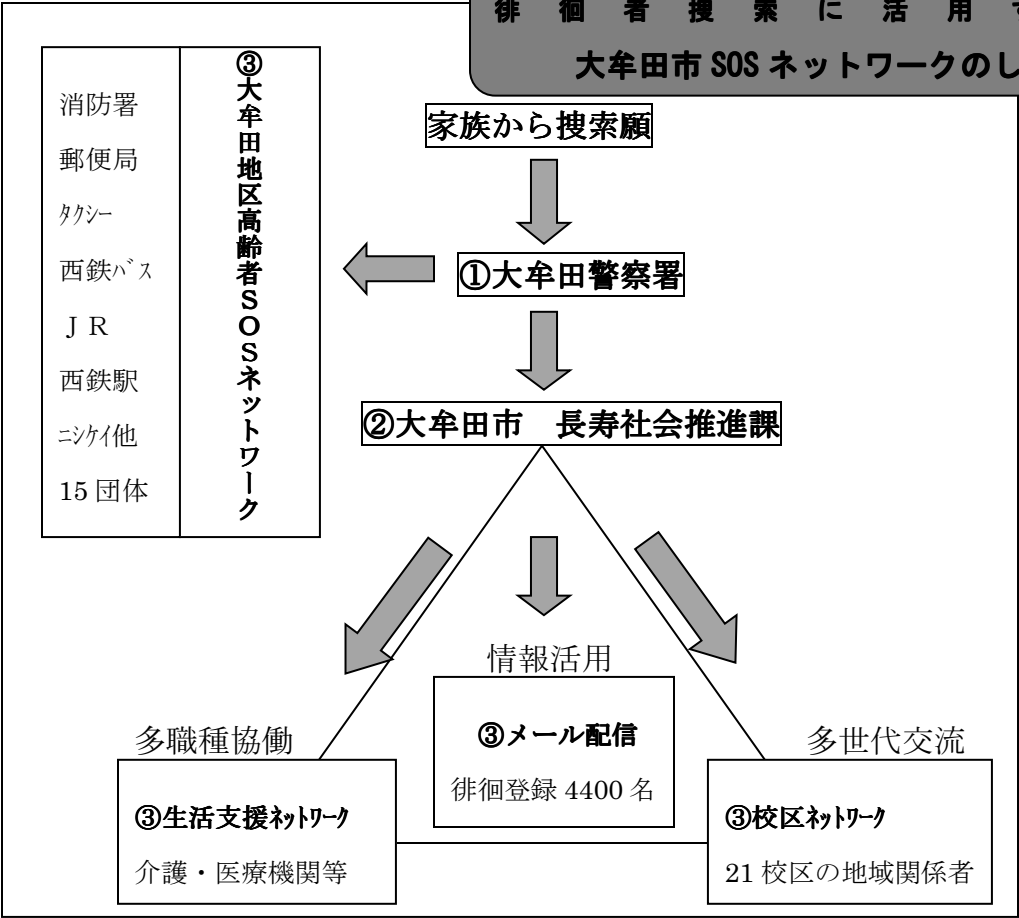
大牟田市の高齢化率は32.4%「徘徊＝ノーではなく、安心して徘徊できる町」を目指して平成16年から行われている徘徊模擬訓練は、駛馬南校区での徘徊者死亡がきっかけとなり始まったそうです。平成22年には21校区全てが取り組みを実施。どの自治体も高齢化が進む中、大牟田市の取り組みは、全国が注目しており、この日も全国55か所、約200名が視察に訪れました。徘徊模擬訓練参加者は約1900名でした。第11回目となる徘徊模擬訓練を、地域全体で取り組みSOSネットワークによる情報伝達がいかに迅速に伝わるか、認知症の人を地域で支え見守る意識を高めるかの訓練を行いました。徘徊者捜索に使う高齢者SOSネットワークのしくみが整っていること、警察、市、地域の連携、多職種・多世代交流が充実しているによって徘徊に対応できていることがわかりました。大牟田市の徘徊者の対応をするためのSOSネットワークを活用した情報伝達のしくみを紹介します。

宗像市の高齢者対策に活かします。



大牟田市認知症ライフサポート研究会、大谷るみ子氏（前列右）徘徊模擬訓練参加者のお二人（前列）、公明党議員（後列）とともに

徘徊者捜索に活用する
大牟田市SOSネットワークのしくみ



宗像市議会議員と語ろう ご案内

場所と日程（カフェ方式で行います）

日程	開始時間	会場（コミュニティセンター）	参加議員
11月8日（土）	14：00	自由ヶ丘地区	石松・小田・新留 神谷・北崎・井上
11月8日（土）	19：00	日の里地区	末吉・花田・杉下 岡本・森田・吉田
11月12日（水）	19：00	池野地区	小島・植木・福田 伊達・安部・高原



今年も、がん検診受診啓発を実施



啓発運動の様子

昨年からシャイニングハートむなかたのメンバーとともに始めたがん検診受診啓発運動。

がんは早期発見、早期治療によって治る病気です。しかしまだまだ受診率は50%以下です。

今年も市内2か所のスーパー